

相武台周辺地域小・中学校の 学習環境のあり方検討協議会 ニュース

令和4年12月発行
相武台周辺地域小・中学校の
学習環境のあり方検討協議会

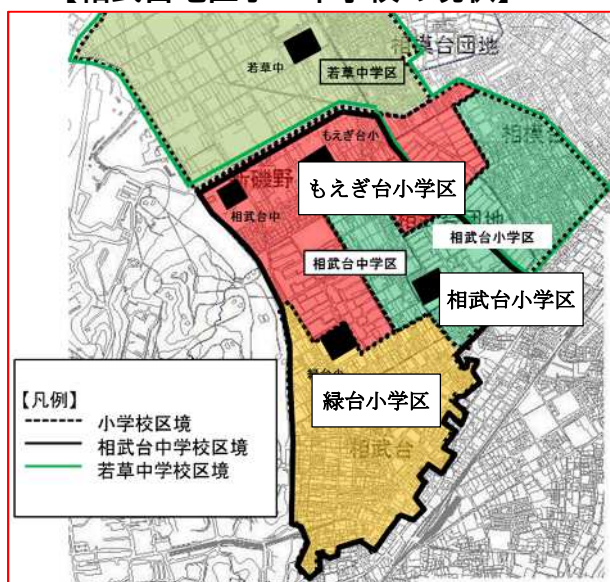
第7号

市の対応方針が決定

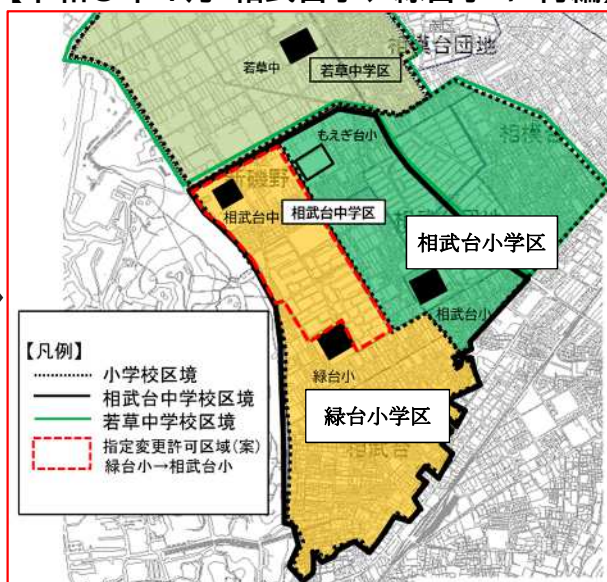
令和8年4月に学校の再編が行われます

現在、相武台地区には、3つの小学校（相武台小学校、緑台小学校、もえぎ台小学校）があります。今後、令和8年3月にもえぎ台小学校が閉校になり、令和8年4月から相武台小学校と緑台小学校にそれぞれ再編されます。

【相武台地区小・中学校の現状】



【令和8年4月 相武台小、緑台小 に再編】



※カラー版は市ホームページ や 裏面の二次元コードからもご覧いただけます。

第11回検討協議会 結果報告

市の対応方針と今後の進め方について

令和4年3月17日に、検討協議会から提出された検討結果報告書に基づき、教育員会8月定例会において、市の対応方針を決定したため、その報告を行いました。

【対応方針】

『学校再編による学習環境の整備期間を考慮し、令和8年4月を目途に、もえぎ台小学校を閉校し、相武台小学校及び緑台小学校の2校に再編する』



過去の検討経過は、市のHPでご確認ください。
↓裏面の二次元コードからも確認いただけます↓

これからの取組

1 再編までには様々な課題を解決していく必要があります。

今後も検討協議会での検討を継続していくとともに、学校や行政が連携を図りながら対応をしていきます。

課題にはどんなものがある？

- ・これまでの友達関係への配慮
- ・教科によって指導の順番が違う場合がある
- ・子どもたちの心のケア
- ・学校施設の改修 など

どうやって解決する？

- ・指定変更許可区域（学校を変更できる区域）の設定を検討
- ・学校間での引継ぎや、事前に合同行事を行うなど、学校間連携の強化
- ・スクールカウンセラーや教員配置に配慮 など

2 保護者説明を実施

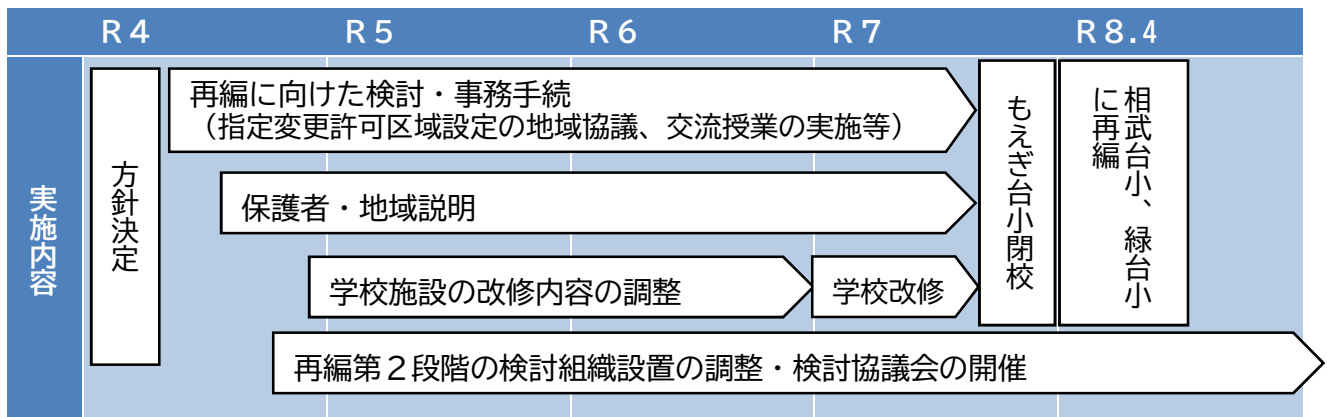
- ・機を捉えて各学校で説明会を実施（まずは11月24日に、もえぎ台小学校で実施しました）
- ・将来の小学生の保護者に対してお知らせする手法を検討

3 小学校と中学校の通学区域の一致（第2段階）

再編後の相武台小学校と緑台小学校の通学区域に、相武台中学校の通学区域が一致するように検討します。

なお、見直しにあたっては麻溝台・新磯野地区整備事業の状況を踏まえる必要があります。

【スケジュール】



これまでの検討経過や検討協議会ニュースのバックナンバーは次の方法でご確認いただけます。

- 1 (市ホームページ) 右記の二次元コードからも該当ページへアクセスできます。
- 2 (配架) ①市の行政資料コーナー、②相武台公民館、③関係小・中学校



【市 HP】